

6年インターネットトラブル防止教室

19日(火)6年生にインターネットトラブル防止教室を開催しました。2時間目は1組、3時間目は3組、4時間目は2組とクラスごとに実施しました。講師は、加古川市少年愛護センターの玉野指導主事です。加古川市少年愛護センターは、ネットパトロール事業、少年の生活上の悩みや問題解決のための個別相談、インターネットトラブル防止講座の開催等の活動をされています。

内容は、自己紹介の後、オーストラリアで施行された「SNS 禁止法」、SNS アプリの紹介がありました。その後、誹謗中傷の説明や、元プロレスラーの木村花さんが亡くなった話、昨年「女性教諭の中傷動画をアップした容疑」で、中学校3年生の男子生徒が逮捕された話を聞きました。

続けて、みんな(友達)が悪口や人をばかにするような投稿をして、盛り上がっていたら自分はどうするかについて考えました。そして、SNS に書き込みをしたり、同調したりしてしまうことの危険性や、書き込んだり、同調したりしないためにできることを教えてもらいました。最後に、無許可で写真を撮影したり、投稿したりすると発生する処罰についてのお話がありました。

正しく使えば、本当に便利な SNS ですが、使い方を誤るととんでもないことになります。6年生は、今回学んだことを、他の学年は10月7日の情報モラル教室を思い出しながら、南っ子が SNS を正しく使い、トラブルに巻き込まれずに生活してほしいと強く願っています。

